

宮崎大学同窓会連合会だより

vol.6

ごあいさつ



宮崎大学同窓会連合会
会長 小八重祥一郎

「宮崎大学同窓会連合会だより第6号」の発刊にあたり、ひと言、ご挨拶申し上げます。
あわせて、本年度で第6回となる宮崎大学ホームカミングデイ(HCD)を宮崎大学の皆様とともに開催できますことに心から感謝いたします。

ご承知の「創立330記念交流会館」は、その後、各種の会合、催し等に活発に利活用され、いまや学内の有用な施設として定着しておりますことは喜びに堪えません。

現在の木花・清武キャンパスは、かつての懐かしき船塚・霧島キャンパスからはだいぶ離れたところにありますが、来るホームカミングデイ当日には「清花祭」(大学祭)も開かれておりますので、こちらの賑わいにもぜひ御参加いただいて、卒業生、学生、教職員ととも旧交を温められ、新たな親睦の輪を広げていただくことを心から期待しております。

各学部別同窓会の活動報告・お知らせ

教育学部同窓会(木犀会)

●平成28年度総会

5月28日(土)、附属小学校で総会を開催しました。

次の4点を本年度の活動方針として、事業を進めて参ります。

- ①会員相互の絆づくり
- ②組織の強化・拡充
- ③会報やHPを通した広報活動の充実
- ④会員へ健康維持増進の支援



●新霊合祀慰霊祭

○11月5日(土)10:00～ 附属小学校体育館

●母校創立132周年記念祝賀同窓会

○2月18日(土)9:30～ JA AZMホール

宮崎医科大学・宮崎大学医学部医学科同窓会(篠懸会)

宮崎医科大学は昭和49年に創設され、平成15年に宮崎大学と統合し宮崎大学医学部医学科となりました。現在3,568名の卒業生が全国の様々な医療関連分野で活躍をしております。

●平成28年度 総会・講演会・懇親会のご案内

【日時】平成28年11月19日(土)17:00～

【場所】宮崎観光ホテル 西館8F 【会費】8,000円 予定

【申込】同封の参加申込書にて

<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/alumni/>

↑コチラをご覧ください。



「平成27年度 総会・講演会・懇親会」集合写真

工学部同窓会

工学部は、平成24年に改組を行い7学科からなる新体制に移行し、本年3月に新学科で初めての卒業生を輩出しました。これに合わせて、平成26年12月に工学部同窓会を再構築・発足し、昨年12月19日に工学部同窓会会合を宮崎市で開催しました。この時、県内企業説明会と記念講演会も開催し、池ノ上学長をはじめ100名以上の参加がありました。工学部同窓会の全国的ネットワークの構築と共に、同窓生への情報提供および在校生へ就職支援などのサービスの提供を積極的に進めています。平成28年度は下記のような行事が開催済み、もしくは開催予定です。



新入社員歓迎会(大阪城公園)

4月16日(土) 関西工学部会にて新入社員歓迎会(大阪城公園)
4月23日(土) 宮崎県内企業就職説明会(宮大330記念交流会館)
6月11日(土) 関東工学部会(渋谷ダックスホール)
10月22日(土) 関西工学部会(パナソニックリゾート)
10月23日(日) 中部工学部会(BRITISH PUB HUB 名駅4丁目店)
11月13日(日) 北部九州工学部会(西日本新聞会館16F)
12月10日(土) 宮崎県内企業交流会(宮大330記念交流会館)

また、工学部同窓会のホームページおよび名簿管理システムの運用をはじめ、ホームページを通して先の行事の案内と報告を含め様々な情報をお送りします。是非アクセスをお願いします。
<http://www.web-dousoukai.com/miyazaki-eng/>
さらに、平成29年5月20日(土)に第2回工学部同窓会を宮崎市で開催予定です。工学部同窓生の皆様のご参加をお待ちしています。

農学部同窓会(船塚会)

●平成28年度「船塚会」通常役員総会

昭和3年の宮崎高等農林学校第1回生から1万8千人を超える卒業生を輩出した船塚会通常総会を去る5月21日(土)、宮崎市内で支部長22名、評議員18名、本部役員等21名、計61名の出席のもと、前年度事業実績並びに本年度事業計画、予算案、新役員体制など承認議決されました。特に本年度は支部組織の強化、母校農学部への支援、「熊本地震」被災に伴う支部支援などが活動の柱となります。また、農学部教授、榊原陽一先生による食品の機能性研究に関する記念講演も行われました。



●平成28年度「農学部懇親会」の開催

下記の日程で、恒例の講演会並びに懇親会を行います。

【日 時】平成28年11月19日(土) 17:30～20:00

【場 所】宮崎市「ひまわり荘」【参加費】無 料

【申し込み先】農学部同窓会事務局に11月11日(金)までにTEL、ハガキ等で。
〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1 (TEL:0985-58-2640)



第5回

ホームカミングデイ



H27.11.14 を開催しました!!



平成27年11月14日(土)、第5回ホームカミングデイが宮崎大学創立330記念交流会館等で開催され、50名の卒業生が母校に集い、懐かしい恩師や学友との親睦を深めました。ホームカミングデイは、様々な年代・学部の卒業生が交流できるイベントとして、同窓会連合会と大学が連携して企画し、開催しているものです。当日は清花祭(大学祭)も行われており、学生の活気に満ちあふれた様子に、参加者は自身の学生時代を重ね合わせて懐かしんでいる様子でした。

歓迎式典



同窓会連合会会長挨拶



特別講演

「日本のひなた 宮崎での42年」

講演者 丸山眞杉氏 (医学部長・医学部医学科機能制御学講座 応用生理学分野教授)

丸山医学部長による講演は、参加者から、「分かり易く語って頂き面白く拝聴した。」「大変おもしろく有意義に思いました。」などの声が寄せられ、大好評でした。



懇親会



■もうくんとDaisy Girls



■B.O.I



■抽選会

2016年も開催決定!!
お楽しみに!!

第6回宮崎大学ホームカミングデイ

■日時:平成28年11月19日(土) 10:00~

■場所:宮崎大学木花キャンパス

※詳細については、同窓会連合会ホームページ及び各学部同窓会を通してお知らせします。

懇親会は、アカベラサークル「B.O.I」のライブパフォーマンスで幕を開け、学生サークル「Daisy Girls」と宮崎大学オリジナルキャラクター「みやだいもうくん」のコラボレーションによるチアダンスも行われ、皆さん楽しんでおられました。終盤の宮大グッズが当たるお楽しみ抽選会では、見事当選したラッキーな方へのインタビューも行われ大盛況でした。

卒業生レポート

みなさん、卒業後、どのような人生を送っているのでしょうか。
様々な分野で活躍している方や趣味を楽しんでいる卒業生をピックアップしました!

柿木衛護さん(昭和43年教育学部卒業)

新制大学としてスタートした教育学部を卒業して50年になります。当時は、新制大学のことを厭弁大学と皮肉った言葉もありました。しかし、大学の先生方は学生が卒業し教職についても困らない用途の願いも込めて、講義やゼミ等に全力投球されていました。お世話になった先生方は、全て退官されましたが、今でも恩師の先生方の教育に対する熱意を受け止めています。日本全体がまだ貧しい時代でしたが、師弟関係は実に豊でした。



浦上信也さん(昭和59年医学部卒業)

「篠懸関東支部 新年会たより」

ここ数年、新年会の幹事をしています。この会は今から25年前に自然発生的に出来た会で、関東でがんばっている同窓の親睦が目的です。早い話、1年に1回集まって宮崎を思い出して一杯やろうという会です。その構成は卒業と同時に東京を目指し単身上京した人、東京に帰京した人などで、初期の日系ブラジル移民の様に宮崎に対する望郷の念はとても強いです。以前は新宿でやっていましたが、最近は銀座でやってます。この会の存在を知らない人もたくさんいるはずです。詳細は年末にホームページに掲載しますので、ぜひ一度来て下さい!!



津曲香菜子さん(平成28年医学部看護学科卒業)

先日ベランダに出たところ、頭に衝撃が走った。落ちてきた物体に目をやると、なんとヤモリ! そう、ヤモリが頭にヒットした訳である。宮崎に来て5年。とうとう爬虫類との共存も視野に入れる必要が出てきたか、(虫との共存の必要性はこれまでの経験で実感済み)。都会に就職した友人はきつと、爬虫類が頭に落ちてくることなんてないのだろうと勝手に羨ましく思いながら、研究の合間に爬虫類について調べる日々である。



図師雄一さん(昭和53年工学部土木工学科卒業)

卒業後宮崎県庁に勤務し、県土整備部長を最後に退職した後、今年4月から企業局長の任命を受け、本県の豊富な水資源を活用した水力発電事業などに取り組んでいます。昨今、各地で大規模な地震や洪水などが発生していますが、このような災害から人々を守り、人々が豊かに生活するためには道路や河川、電気などのインフラはなくてはならないものです。現在、企業局では日南ダム直下に酒谷発電所を建設中です。今後とも、県土の発展と県民の皆様の豊かな生活を守るために頑張っていきたいと考えています。



藤田葉子さん(平成24年大学院農学研究科応用生物科学専攻卒業)

私は、卒業後、宮崎県内の漬物製造メーカーで開発と品質管理担当として働いています。主力商品は沢庵ですが、ずっと同じ製品を作り続けるだけでなく、昔ながらの製法を守りながらも洋風の味付けにしたり、缶詰にしてみたり、と時代に即した開発を行っています。最近では海外輸出にも力を入れており、昨年は私もイタリアで行われた万博やドイツでの商談会などにも参加してきました。日本だけでなく宮崎の魅力もこれから世界に発信し続けたいと思っています。



ドイツ、ケルン 大聖堂前にて

宮崎大学基金

皆様からのご支援を教育研究環境の充実に活かし、
社会への貢献を積極的に行ってまいります。
ご協力をお願い申し上げます。

基金の趣旨

宮崎大学は、「世界を視野に 地域から始めよう」のスローガンを掲げ、地域に根を下ろした特色ある大学を目指しており、多面的かつ柔軟な教育研究活動を推進しています。

国からの財政支援が厳しくなる中で、宮崎大学では、学生の修学支援・就職支援、国際交流活動、キャンパス環境の整備など、より快適な教育研究環境の充実に推進し、魅力ある大学づくりを目指しており、そのために「宮崎大学基金」を設立し、財政基盤(自主財源)の強化を図ることといたします。

使 途

1. 学生に対する支援
2. 研究活動に対する支援
3. 地域・国際貢献活動に対する支援
4. 男女共同参画活動に対する支援
5. 各学部・研究科の教育・研究活動に対する支援
6. 卒業生に対する支援
7. 教職員に対する支援

税法上の
優遇措置が
あります

寄附への
特典が
あります

寄附の申込み方法

①

お問合せ先にご連絡いただきますと、資料をお送りさせていただきます。

②

資料に同封の「振込依頼票」により、振込をお願いいたします。

③

ご入金確認後、「寄附金受領証明書」をお送りします。

※個人情報の取り扱い

ご寄附により取得した個人情報は「国立大学法人宮崎大学個人情報保護規則」及び「国立大学法人宮崎大学ウェブサイトのプライバシーポリシー」に基づき適切に取り扱います。

お問合せ先: 宮崎大学基金

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1
宮崎大学企画総務部広報・渉外課内
TEL.0985-58-7114 FAX.0985-58-2886
E-mail:kikin@of.miyazaki-u.ac.jp
HP: <http://www.miyazaki-u.ac.jp/kikin/index.html>

編集発行

国立大学法人宮崎大学同窓会連合会事務局 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
■TEL(0985)58-7114 ■E-mail: dousou-rengo@of.miyazaki-u.ac.jp ■平成28年8月発行

同窓会連合会ホームページ

宮崎大学 同窓会連合会

検索

PRINTED WITH
SOY INK
大豆油を主成分としたインキを使用しています

R2100
古紙配合率100%再生紙を使用しています